

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/06/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.75	0.02
JPY/THB	0.2299	-0.0012
USD/JPY	159.80	0.87
EUR/THB	39.30	-0.01
EUR/USD	1.0693	-0.0009
USD/CNH	7.291	-0.001
SGD/THB	27.11	-0.02
AUD/THB	24.40	-0.05
USD/INR	83.54	-0.11
USD Index	105.80	0.21

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.472	-0.023
10Y (THB)	2.704	-0.028
5Y (USD)	4.274	0.000
10Y (USD)	4.255	-0.004

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,316.4	-37.4
WTI (Oil)	80.73	-1.44
Copper	9,682.5	-175.5

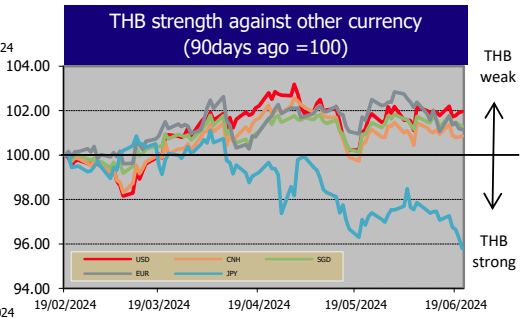
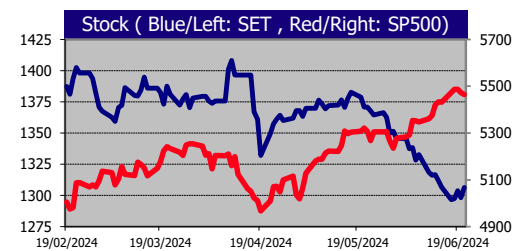
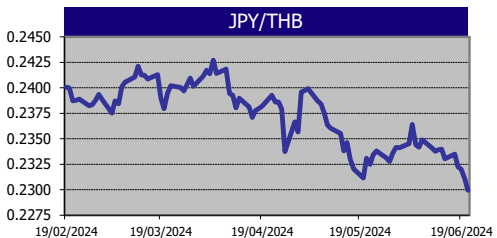
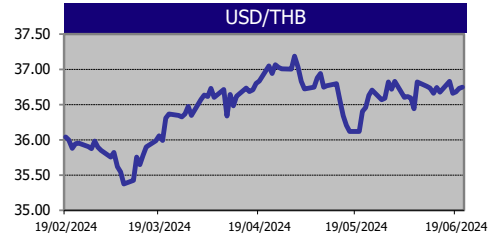
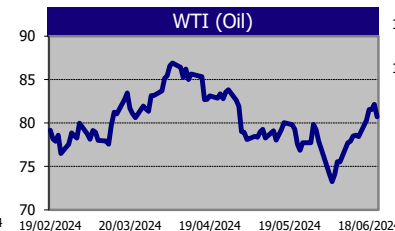
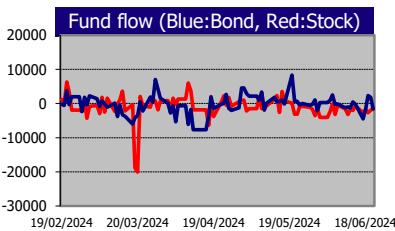
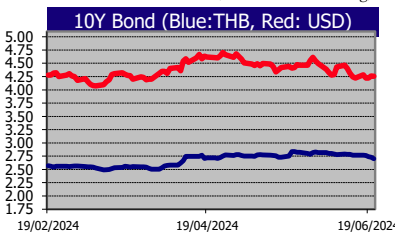
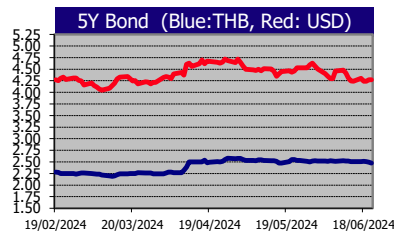
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,306.41	8.12
NIKKEI (JP)	38,596.47	-36.55
DOW (US)	39,150.33	15.57
S&P500 (US)	5,464.62	-8.55
SHCOMP (CN)	2,998.14	-7.30
DAX(GER)	18,163.52	-90.66

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,580)	379.6
Bond net flow	(1,558)	-3344.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・21日(金)のドルパーツは下に往ってこいの展開。36パーツ後半の水準で取引を開始。「24日、もしくは25日にタイ株式市場の支援策を発表する」旨をセター・タイ首相が発言したことが伝わり、タイ株式市場上昇、パーツ高で反応。ドルパーツは下落し、海外市場入りにかけて一時36パーツ台半ばを付けた。ただ、6月米国製造業・サービスPMIがともに市場予想を上回る結果であることが確認されると、ドルパーツは反転。オープンとほぼ同水準まで戻し、そのまま36.75レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・21日(金)のドル円は上昇。158円台後半の水準で取引を開始。本邦当局者からの円安率制発言が確認されるも、相場の反応は限定的なものに留まり、寧ろ仲値にかけて上昇。一時159円台に乗せる場面を見せた。ただ、介入警戒感もあったか、すぐに158円台後半に戻し、しばらく同水準での推移が継続。海外時間に入ると、強い米経済指標を受けてドル円は再度上昇。159円台半ばまで上値を伸ばすと、終盤にかけては週末を控え同水準での推移が続き、結局159.80レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

4月29日に一時160円台前半を付けたドル円であるが、足もとでは同水準に迫る勢いを見せている。先週20日に米財務相が公表した外国為替報告書において、『監視リスト』に日本を加えた上で、「(米)財務相としては、介入は適切な事前協議のもと、極めて例外的な場合にのみ行われなくてはならない」とされたことが、本邦当局が再度介入を行うことを制限するのでは、との思惑が出ている中、米国経済指標の強い結果が確認されたことで、上昇が加速している格好となっている。

一方、タイパーツに関しては、先週金曜日に商務省から発表された貿易統計では輸出が想定以上の伸びを記録し、政府当局者から株価支援策の考えが発表される等、足もとの両通貨の状況はやや異なるものとなっている。かかる中、円パーツ相場は先週金曜日に一時0.22台を示現したが、今週の注目経済指標である米5月PCE価格指数の結果等によっては再度0.22台に乗せ、そのまま同水準が定着する展開も想定し得るところ。更なる円安進行を考慮したオペレーションを準備しておきたい。(末廣)